

2-1-3 環境問題への対応

(1) 環境負荷の増加

市内の二酸化炭素排出量は増加傾向。運輸部門からの排出割合が比較的高い。

- ・ 札幌市内での二酸化炭素排出量は増加傾向にあります。
- ・ 札幌市は運輸部門からの二酸化炭素排出割合が全国、北海道と比べ高い状況です。
- ・ 二酸化炭素排出削減に向けて、交通面での取り組みが必要となっています。

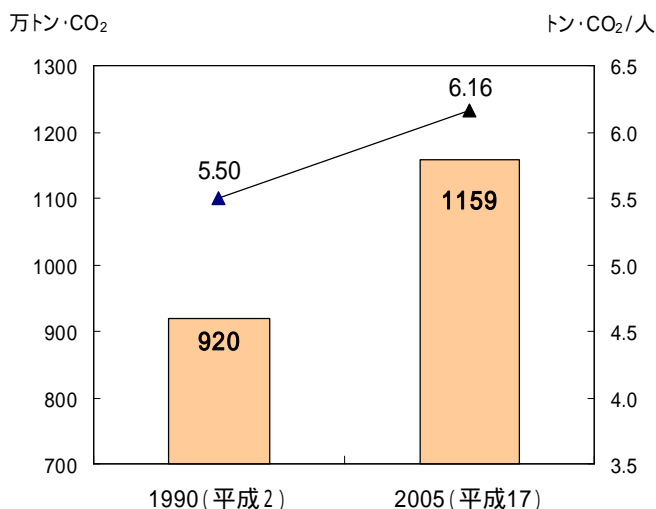
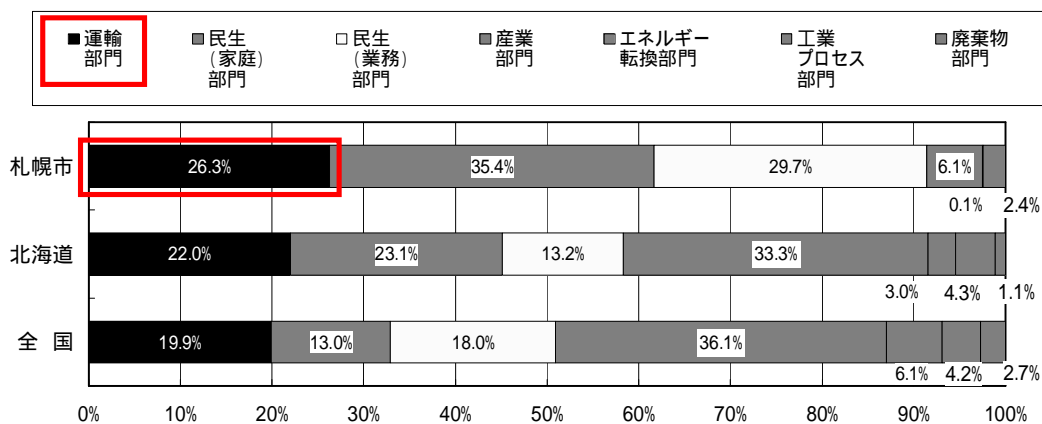


図 2-25 札幌市内の二酸化炭素排出量



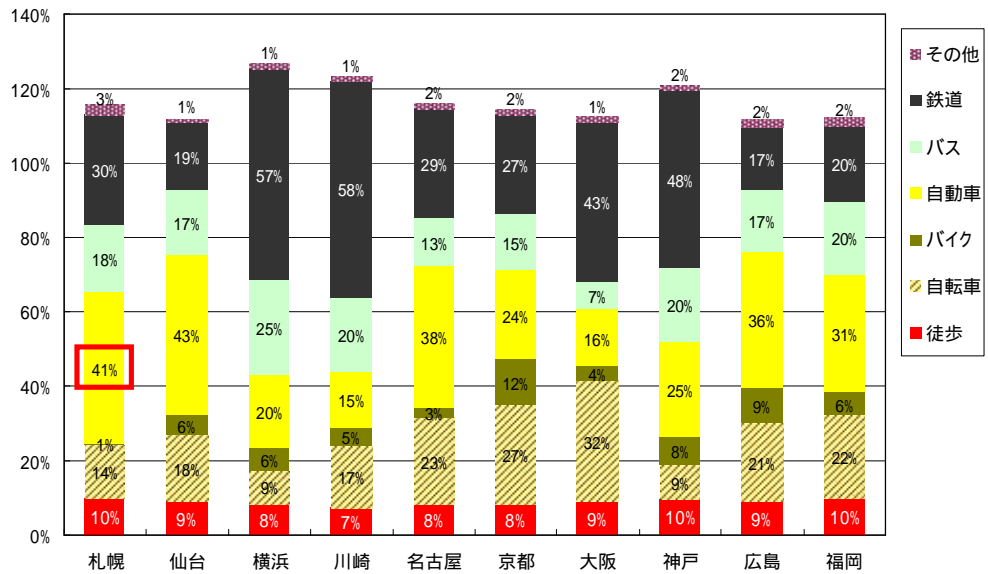
資料：札幌市環境局、北海道環境生活部、国立環境研究所（2006年度）

図 2-26 部門別の二酸化炭素（CO₂）排出量割合

(2) 環境意識と自動車利用

自動車の環境負荷を理解しつつも、自動車利用傾向が高い札幌市民。

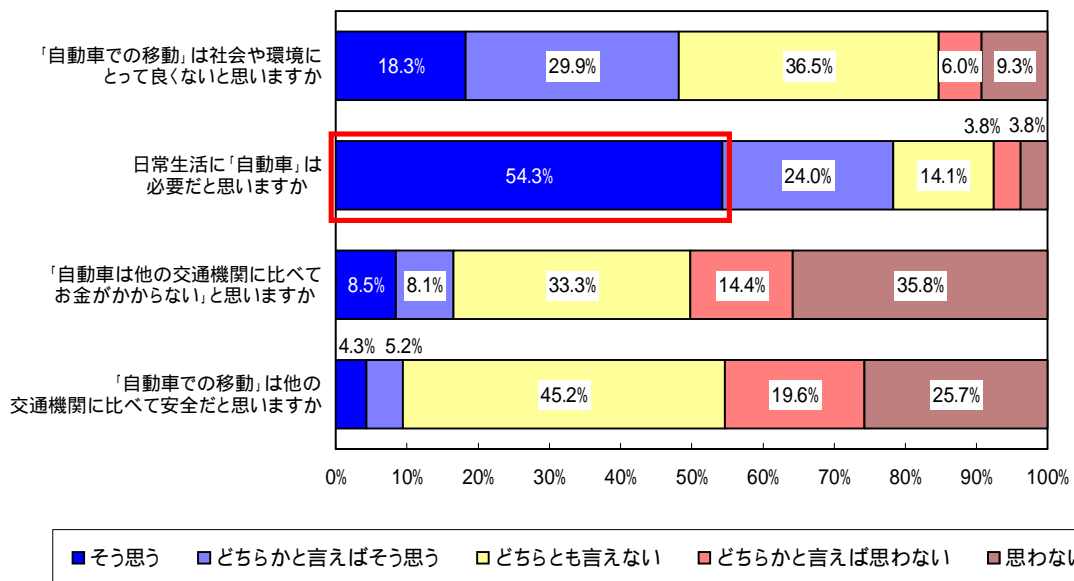
- ・ 他都市（100 万人以上都市）に比べ、札幌市では通勤・通学で自動車を使う割合がやや高い状況です。
- ・ アンケート調査の結果、市民は自動車の環境面での課題や、経済性・安全性の課題も認識していますが、日常生活で自動車は必要と回答しています。



資料：国勢調査（2000 年） 東京都区部を除く 100 万人以上都市

注：複数回答があるため合計が 100% とならない。

図 2-27 通勤・通学時交通手段分担率の他都市との比較



資料：第 4 回道央都市圏パーソントリップ調査（2006 年、ライフスタイル調査）

図 2-28 自動車に対する意識（札幌市集計）